**東京都事業**

**King Salmon Project応募申請書**

【応募時の注意事項】

* 応募内容等を確認するため、当社より連絡させていただく場合があります。
* 審査に必要な情報を担保するため、追加して情報を提供いただく場合があります。
* 提出いただいた応募申請書は当該審査の目的以外には使用いたしません。
* １つの応募申請書につき１つのプロジェクトテーマへの応募とします。複数のプロジェクトテーマへの応募をする際には、それぞれ応募申請書を作成してください。また、その場合、プロジェクトテーマそれぞれの希望順位についても記載ください。

【記入時の注意点】

* 応募申請書のフォントとフォントサイズは変更しないでください。
* 申請書の項目に※印が記載されている場合には※印の記載内容を熟読し、記載された内容については漏れのないように記載下さい。
* 記載内容のサンプルを示しているところがございますが、記入者に記載イメージを持ってもらう為に記載しているので、あくまでも参考情報として捉えて下さい。
* 記入する際に、枠の大きさは自由に変更してください。図等を挿入していただくことも可能です。
* 別添資料としてPowerPoint等プレゼンテーション資料を活用頂いた方が説明しやすい場合は、各項目ごとに「別添資料の〇ページ目を参照ください」という趣旨のコメントを記載頂いても構いません。
* 資料を送付する際は最大10MBまでの容量でお願いいたします。

目次

[1. 企業・応募概要 3](#_Toc93687638)

[(1) 企業概要 3](#_Toc93687639)

[(2) 応募概要 4](#_Toc93687640)

[2. 企業の有望性 5](#_Toc93687641)

[(1) 市場環境 5](#_Toc93687642)

[(2) 競合環境 6](#_Toc93687643)

[(3) 事業展開 7](#_Toc93687644)

[(4) 行政連携 9](#_Toc93687645)

[3. 社会課題解決への寄与 10](#_Toc93687646)

[4. プロジェクトの実現性 11](#_Toc93687647)

[5. 応募にあたっての表明 14](#_Toc93687648)

# 企業・応募概要

## 企業概要

|  |  |
| --- | --- |
| 企業名 |  |
| 代表者名 |  |
| URL（国内・海外向け） |  |
| 本店所在地 | 〒 |
| 支店所在地 | ※本店が東京都以外の場合のみ、東京都所在の支店所在地を記載下さい〒 |
| 取締役名 | ※全ての取締役を記載下さい※大企業と兼務している取締役は兼務している企業名も記載下さい |
| 創業年月 |  |
| 売上高 | ※直近決算期の売上を記載下さい |
| 事業概要 | ※貴社の事業内容、及び、プロダクト・サービスの概要（含プロダクト・サービスリリース年）と販売価格（税抜き）を記載下さい |

## 応募概要

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 連絡担当者窓口 | フリガナ |  |
| 担当者名 |  |
| 部署名/役職 |  |
| 連絡先住所 | 〒 |
| 連絡先電話番号 |  |
| FAX番号 |  |
| メールアドレス |  |
| プロジェクトテーマ | ※応募頂くプロジェクトの名称を記載の上、該当するテーマのチェックボックスにチェックを付けてください※複数テーマに応募する場合、希望順位について記載ください応募プロジェクト名：[ ] 　A. 都市機能の維持・向上分野テーマ：先端技術を活用した都営住宅経営の高度化[ ] 　B. 医療、介護分野テーマ：医療現場への需給ギャップへの効果的なアプローチ[ ] 　C. 教育・学習の高度化分野テーマ：こどもを取り巻く学校・家庭の連携強化当申請書の希望順位（複数テーマに応募の場合のみ記載）第●希望 |
| プロジェクト費用見込（税込み） | ※本プロジェクトでかかる実施費用の見込みを記載ください。簡易な項目別に費用を記載してください。（例：システムカスタマイズ費、システム運用費、プロダクト利用料、プロジェクトに係る人件費、通信関連費用等） |

# 企業の有望性

## 市場環境

|  |  |
| --- | --- |
| 世界市場の成長見込み | ※ターゲットとする世界市場の設定根拠（定義）、市場成長性、市場規模等を記載下さい＜記載サンプル＞弊社は、〇〇という背景を受けて、〇〇という需要が見込めることから、○○国における病院や介護施設向けのロボット市場をターゲットにしている。業界の市場規模は、〇〇社が発行する〇〇によると〇〇億円とされており、そのうち、弊社のプロダクトである病院や介護施設向けのロボットの市場規模はその約〇〇％とされていることから、弊社がターゲットにしている世界市場の規模は〇〇億円と考えている。○○国の高齢化は急速に進展することが見込まれており、今後〇年で〇〇％の市場規模の成長率が見込まれており、〇〇には市場規模が〇〇億円にまで拡大すると見込まれている。 |
| 日本市場の先駆性 | ※ターゲットとする日本市場の世界市場と比較した際の先駆性とその背景・理由、日本市場の成長性と市場規模等を記載下さい＜記載サンプル＞急増する高齢の患者・入所者に対する、病院や介護施設の従事者向けの○○支援のロボットの必要性は、世界に先駆けて求められている。患者・入所の急増のみならず、従事者の確保や高齢化も、世界に先駆けた課題になっている。日本市場に関する記載は、上記世界市場のサンプルを参照。 |

## 競合環境

|  |  |
| --- | --- |
| 市場競争 | ※自社・競合他社の市場シェア、競合他社の社数、主な競合他社、競合が存在しない場合はその根拠等を記載下さい＜記載サンプル＞弊社の提供しているプロダクトの市場に占めるシェアは、現在〇〇％となっており、競合としては〇社存在しており、競合の中で大きなシェアを有している〇〇社、〇〇社のそれぞれのシェアは〇〇％、〇〇％...となっている。圧倒的なシェアを有している企業はなく... |
| 競合優位性 | ※提供するプロダクト・サービスにおける代替品含めた競合他社に対する、貴社のサービス・プロダクトの優位性・新規性、その優位性の維持・強化に向けた戦略等を記載下さい＜記載サンプル＞弊社が提供している○○支援のロボットの代替品は〇〇であるが、〇〇等の問題を抱えており、弊社の提供しているロボットは新規に〇〇したことにより、○○性、○○等を大幅に改善しており...既に〇〇の販売実績を通じて、顧客からの声をプロダクトに反映しながら、機能追加しつつ、生産規模拡大に伴い、販売価格を下げていくことで優位性を強固にしていく戦略である。 |

## 事業展開

|  |  |
| --- | --- |
| 生産台数目標・達成時期 | ※貴社プロダクト・サービスの国内外における本格提供時期、生産台数に係る計画・目標について記載ください＜記載サンプル＞〇〇年〇月には病院向けのプロダクト提供が可能だと考えており、〇〇年〇月には〇〇することで月産〇〇台の生産台数体制に持っていく予定である。その後の計画については... |
| 生産体制・設備整備 | ※上記生産目標・計画を実現するための生産体制・設備整備について記載下さい※アプリケーション、ソフトウェア等のサービス提供の場合、開発・拡張の人員体制について記載下さい＜記載サンプル＞月産〇〇台の生産台数体制を構築するためには、〇〇国に生産拠点を立ち上げるべく、約〇〇台の〇〇の機械設備を調達予定である。2交代制の体制にて生産するため、〇〇人の工場のスタッフを採用予定である。 |
| 必要資金額・資金調達方法 | ※上記生産目標・計画を実現するための必要資金額及び資金調達方法を記載下さい＜記載サンプル＞量産体制構築ののための資金としては〇〇円を考えており、調達手段としては〇〇から〇〇円の資金調達を考えており、〇〇からは前向きな感触を得ている。 |
| 生産・体制整備・資金調達のスケジュール | ※上記項目に記載頂いた、生産計画、生産体制整備、資金調達に係るスケジュールを記載下さい |
| 海外展開の実績とポテンシャル | ※海外展開実績（海外販売実績、開設済の海外拠点、提携済の海外企業等）、及び、海外展開の計画（戦略、売上目標、チーム構成、資金調達等）等について記載下さい＜記載サンプル＞○○国への事業展開に関しては、既に提携済の〇〇社とのネットワークを通じて、各地の病院への納入をしていくことを考えており...〇年後の売上、経常利益はそれぞれ〇〇億円、〇〇億円を予定しており...○○国での事業展開の責任者には、〇〇の経験がある〇氏が就き、その下に〇名のスタッフ...事業展開に当面必要な資金は〇〇億円で、〇〇より調達済である。 |

## 行政連携

|  |  |
| --- | --- |
| 行政との連携 | ※「行政×スタートアップ」のオープンイノベーションを推進していく上で、行政と貴社それぞれの特性や果たすべき役割、行政との連携により生み出されるメリット、King Salmon Projectの事業目的でもある、後続するスタートアップを輩出する仕組みづくりに貴社貢献できること等について記載下さい＜記載サンプル＞医療・介護分野は公的なインフラ機能の一つと言え、行政との連携によって、都立病院のみならず、民間病院への導入にも寄与していく効果を期待している。医療・介護分野における、弊社の日本及び○○国での事業展開の経験や〇〇については、〇〇であると考えられることから、後続する企業の事業展開にも応用できると考えられ、〇〇をしていくことでスタートアップ輩出の仕組みに貢献できると考えている。 |
| 東京都事業における実績 | ※これまで東京都によるスタートアップ支援事業において、採択・表彰等をされた経歴があれば記載ください＜記載サンプル＞平成〇〇年度 〇〇事業において採択平成〇〇年度 〇〇アワードにおいて最優秀賞 受賞 |

# 社会課題解決への寄与

|  |  |
| --- | --- |
| 貴社が目指す社会課題解決 | ※貴社が解決を目指す社会課題、その社会課題に取り組む背景・理由、その社会課題の解決に向けた取組実績等についてご記載下さい |
| 東京都における社会課題解決 | ※東京都において解決すべき社会課題、貴社のプロダクト・サービスがその社会課題解決に資する根拠、社会課題解決にもたらされる効果（波及対象者数、経済的効果等）等についてご記載下さい |
| 実証現場以外における社会課題解決 | ※令和５年度キングサーモンプロジェクトにおける実証現場以外で貴社プロダクト・サービスの有望な展開先の見込みを具体的なアプローチ方法・方針とともにご記載ください |

プロジェクトの実現性

|  |  |
| --- | --- |
| プロジェクト内容 | ※実施フィールドの具体的な環境と、具体的にどのようなプロジェクトを想定しているのか、また、その場所で実際にどのように貴社プロダクト・サービスを活用するのか具体的に記載下さい※他の機器や他のアプリケーション・システムとの連動の有無と、有の場合、その方法、取得するデータの種類やデータ容量を具体的に記載下さい※本プロジェクトを行うにあたり、どのような安全対策、（データ等の）セキュリティ対策を想定しているか記載下さい※図や写真等を用いてプロジェクトイメージを示して下さい※プロジェクトで必要となる、実施フィールド側の通信環境、実施フィールド側が保有するデータ等の入手、生徒や職員等のプロジェクトへの協力者、及び、実施フィールドの空間等に関してご希望があればご記載下さい。なお、貴社のご希望に必ずしも実施フィールドが応えられるわけではない点、ご理解くださいますよう、お願い致します＜記載サンプル＞病室で〇〇する際やリハビリテーションで〇〇する際に、従事者にロボットを〇〇していただき...ロボットからは身体に掛かる負担をデータで捕捉し...安全面においては、ロボットに〇〇という機能を備えていることから、万が一、〇〇という状況に陥った際にも、従事者及び患者側の安全性を担保されるようになっている。また、ロボットで捕捉するデータをクラウドに保管するための通信環境（WiFi環境）や〇〇等を〇〇で使用するため、それらを準備頂きたい。 |
| プロジェクトの実施体制・役割分担 | ※貴社の実施体制（責任者・担当者の図等）について、図を用いて解かりやすく記載下さい（人数等も含む）。連携企業がある場合には、連携企業まで含めたものとして下さい※連携企業名がわかる場合は記載ください＜記載サンプル＞**部署名****〇〇担当****xx（役職）****プロジェクト統括****xx（役職）****全体統括****xx（役職）****〇〇担当****xx（役職）****〇〇担当****xx（役職）****連携企業名** |
| プロジェクトスケジュール | ＜記載サンプル＞第〇週から第〇週：〇〇の準備、説明第〇週から第〇週：〇〇の活用開始、アンケート実施第〇週から第〇週：〇〇のデータ分析、アンケート結果分析 |
| プロジェクトを通じて得たい成果・効果、効果検証の方法 | ※上記プロジェクトを通じて、得たい成果・効果を具体的に記載下さい。なお、上記プロジェクトが貴社のプロダクト・サービスを既存の事業展開とは異なる、新たな切り口で活用・検証する内容になっている場合、その点についても具体的に記載下さい※効果検証の方法についても具体的に記載下さい＜記載サンプル＞今回のプロジェクトにおいては、実際に都立病院にロボットを使用いただくことで、病院従事者が抱える○○の課題にアプローチする。これまでは介護現場における〇〇の課題に対して対応してきたが、病院における〇〇についても、ロボットで課題解決ができ‥‥〇〇のような新たな切り口でプロジェクト実験を実施し‥‥定量面においては....という方法で〇〇の効果を検証し、定性面においては、....という方法で〇〇の効果を検証する。現場での安全性については.... |

# 応募にあたっての表明

弊社は、以下の内容を理解し、承諾したうえで応募します。

**以下のチェックボックスにチェックをお願いします**

[ ]  当事業の取りまとめに際して、一般情報公開されること

[ ]  当社が提示する公募要領に記載された応募資格を満たしていること
（次ページ記載の「反社会的勢力でないことの表明・確約に係る覚書」を記入すること）

[ ]  当社が提示する公募要領に記載された内容を承諾すること

[ ]  事業終了後も必要に応じて情報収集（当該事業の効果把握のためのアンケート等）へ協力すること

[ ]  その他、疑義が生じる場合は、当社と誠実に協議にあたること

（以下、余白）

**反社会的勢力でないことの表明・確約に係る覚書**

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社

代表社員　佐瀬 真人　殿

１　私は、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、その他これらに準ずる者（暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者）（以下これらを「暴力団員等」という。）に該当しないこと及び次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。

 (1)　暴力団員等が経営を支配していると認められる関係を有すること。

 (2)　暴力団員等が経営に実質的に関与していると認められる関係を有すること。

 (3)　自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を加える目的をもってするなど、不当に暴力団員等を利用していると認められる関係を有すること。

 (4)　暴力団員等に対して資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められる関係を有すること。

 (5)　役員又は経営に実質的に関与している者が暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有すること。

２　私は、自らまたは第三者を利用して次の各号の一にでも該当する行為を行わないことを確約します。

 (1)　暴力的な要求行為

 (2)　法的な責任を超えた不当な要求行為

 (3)　取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為

 (4)　風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて貴社の信用を毀損し、または貴社の業務を妨害する行為

３　私は、暴力団員等もしくは第１項各号のいずれかに該当し、もしくは前項各号のいずれかに該当する行為をし、または第１項の規定に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明し、私との取引を継続することが不適切である場合には、私は貴社から請求があり次第、貴社に対する一切の債務の期限の利益を失い、直ちに債務を弁償します。

４　上記に関して不法行為があった場合は法的措置（民事・刑事）を講じられても構いません。

記入日　令和　　年　　月　　日

住所（又は所在地）

社名及び代表者名

**個人情報保護方針**

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社（以下「当法人」）は、東京都の委託事業である「King Salmon Project（キングサーモンプロジェクト）」（以下、「本件業務」といいます）を通じて得た応募者などの個人情報（以下「本件個人情報」といいます）については、個人情報保護の重要性を認識し、以下の方針に基づき取り扱います。

１．本件個人情報の取得

当法人は、本件個人情報の取得を適正に行うものとし、不正な手段で本件個人情報を取得することはしません。

２．法令等の遵守

当法人は、個人情報保護法及び関連官庁ガイドラインその他個人情報の適正な取扱いに関連する法令を遵守します。

 ３．本件個人情報の利用

（１）当法人は、取得した本件個人情報を利用目的の範囲内に限って利用します。利用目的の範囲を超えて利用する場合には、あらかじめ本人の同意を求めます。

（２）当法人は、本件個人情報を取得する場合は、あらかじめその利用目的を明らかにします。利用目的を変更するときは、本人の同意を求めます。

（３）当法人は、本件業務の実施にあたり、本件個人情報の取扱いを第三者に委託する場合があります。その場合は、当該委託先との間で本件個人情報の取り扱いに関する契約の締結をはじめとした、本件個人情報の適切な管理を行います。

 ４．本件個人情報の第三者提供

当法人は、本件個人情報を第三者に提供するときは、法令に定める場合を除き、あらかじめ本人の同意を求めます。本人の同意を得ることなく、本件個人情報を第三者に提供することはありません。

５．本件個人情報の安全管理体制

（１）当法人は、本件個人情報の紛失、改ざん、漏えい等を防止するため、情報セキュリティを含めた本件個人情報の取扱いに関する安全管理を適切に行い、本件個人情報の不正アクセス、漏えい、紛失および改ざん等の予防に努めます。

（２）当法人は、本件個人情報の適正な管理を行うために、管理責任者を置いて安全に管理します。

（３）当法人は、本件個人情報の保護のための管理体制及び取組みを定期的に見直し、継続的な改善に努めます。

（４）当法人は、本件個人情報を取り扱う社員・職員その他の従業者に対して、本件個人情報の保護及び適正な管理方法等について研修を行い、本件業務における本件個人情報の適正な取扱いを徹底します。

６．開示、訂正、利用停止等

当法人は、ご本人から自己の本件個人情報について、個人情報保護法に基づく開示・訂正等を求められたときは、法令に則り適切に対応します。

７．本件個人情報に関するお問合せ先

本件個人情報の取扱いに関する窓口は下記までご連絡をお願いします。

＜お問合わせ窓口＞

デロイト トーマツ コンサルティング合同会社（事業プロモーター）

メールアドレス：kingsalmon@tohmatsu.co.jp